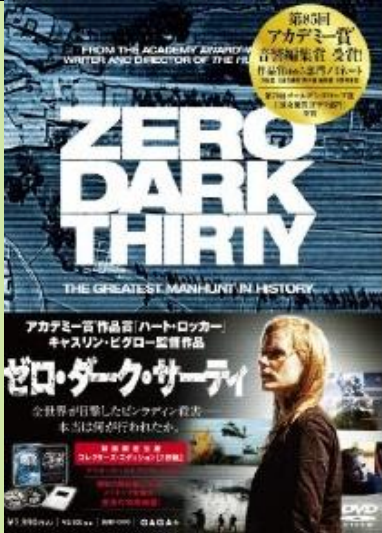


『ゼロ・ダーク・サーティ』 原題 <i>Zero Dark Thirty</i> 2012 年		執筆：清水 純子
制作国	アメリカ	
スタッフ&キャスト (監督、脚本家、俳優、その他)	スタッフ： 監督: キャスリン・ビグロー / 製作総指揮: コリン・ウィルソン、テッド・シッパ、グレッグ・シャピロ/ 音楽: アレクサンドル・デプラ / 脚本: マーク・ボール / キャスト: マヤ: ジェシカ・チャステイン/ ダニエル: ジェイソン・クラーク/ パトリック: ジョエル・エドガートン/ ジェシカ: ジェニファー・イーリー/ ジョージ: マーク・ストロング/ ジョセフ・ブラッドリー: カイル・チャンドラー/ ラリー: エドガー・ラミス/ CIA 長官: ジェームズ・ガンドルフィーニ/	
画像		
カラー・モノクロ	カラー	
時間	158 分	
ストーリー	<p>映画のタイトル「ゼロ・ダーク・サーティ」は、真夜中から明け方にかけての遅い時刻を表すスラングであり、米軍事用語では深夜 0:30 をさし、ウサーマ・ビン・ラディン(暗号名:ジェロニモ)殺害作戦開始時刻である。</p> <p>2011 年 9 月 11 日、アラブ系テロリストに乗っ取られた航空機がマンハッタンのツインタワーに激突し、多くの犠牲者を出したが、アメリカはテロの主犯、アルカイダを指揮するウサーマ・ビン・ラディン探索に失敗していた。ビン・ラディン抹殺が絶望視されていた中、CIA の若き敏腕捜査官マヤがアフガニスタンのイスラマバードに派遣される。マヤは綿密な捜査とすぐれた分析力によってビン・ラディンの所在を感知し、失敗を恐れて尻込みする上司を説得してビン・ラディン捕獲作戦を決行する。</p>	
時代設定	2011 年	
場所	パキスタンのイスラマバード、アメリカ、CIA エリア。	
社会背景	2001 年 9 月 11 日の「アメリカ同時多発テロ事件」(世界貿易センタービルにアラブ系にハイジャックされた航空機が突入して 3000 人の犠牲者を出す)の報復としてアメリカはアフガニスタン紛争、イラク戦争をおこしたが、10 年近くアルカイダの首謀捕獲に成功しなかった。アメリカは、テロ撲滅によって世界平和とアメリカの威信を保つ必要があった。拷問による捕虜の自白が暗黙の了解から禁止への時代の移り変わり。	

文化的背景	アラビアの風俗と服装:(対)アメリカの現代的な生活様式と服装の対比。 (例)イスラム圏の女性は長髪であり、外出時はブルカ着用により全身を隠し、一夫多妻制に従う。それに対してアメリカ人のマヤの服装と仕事内容は男性職員とほぼ同じ形態をとる。イスラム圏とアメリカにおける女性の社会的地位と影響力の対比。
使用言語	英語(軍事用語多い、やや聞き取りにくい)
テーマ	テロ撲滅、世界平和への願い、仕事に対する情熱、愛国心、アルカイダ首謀捕獲のサスペンス。
みどころ	若き女性 CIA 捜査官マヤの男性顔負けの分析力、意志力、実行力を駆使した活躍アルカイダの首謀ウサーマ・ビン・ラディンの居所をつきとめ、殺害に成功するまでのサスペンス。
印象深いせりふ	MAYA: If it wasn't for him, Al Qaeda would still be focused on overseas targets. If you really want to protect the homeland, you need to get bin Laden. MAYA: Bin Laden uses a courier to interact with the outside world. By locating a courier, we've located bin Laden. MAYA: One hundred percent he's there—okay, fine, ninety-five percent, I know certainty freaks you guys out, but it's a hundred.
授業教材用 メリット	豊富な軍事用語と情報セキュリティ用語、テロの脅威を具体的に開示、CIA 分析官のプロ意識と能力の高さを語る、テロ撲滅と世界平和達成のための命がけの戦いが感動的に描かれる。
授業教材用 デメリット	上映時間が長い、拷問と殺戮の場面が多い、軍事上の暗号多用のためわかりにくい、事実に基づくとされるがアメリカ側の視点のみ供給するフィクションであることとアメリカ政府のプロパガンダ的側面に注意、CIA 賛美との批判。
映像入手元	ハピネット・ピクチャーズ (DVD/ Blu-ray)
原作の有無	無
支持反応	metacritic 評価(批評家 95、観客 6.6) Rotten Tomatoes 評価(批評家 92、観客 80)
キーワード	ウサーマ・ビン・ラディン、テロ、911、CIA、アフガニスタン、イスラマバード、アフガニスタン紛争、イラク紛争、アルカイダ、イスラム、戒律、愛国心。

Copyright © Junko Shimizu All Rights Reserved.

★本サイトに掲載される情報の著作権は、清水純子に帰属します。

許可なく複製、改変、アップロード、掲示、送信、頒布、販売、出版等を禁止します。